

令和6年度 施策評価シート

1. ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 における位置づけ

施策体系	分野	03 子育て・福祉 ～みんなで支え合う思いやりのあるまち～	
	施策	09 障がい福祉 ー誰もが安心して地域で暮らせる共生社会を目指しますー	
重点プロジェクト			
総合戦略		ふじみ野市における安定した雇用を創出する	
		安全・安心な暮らしを守るとともに、デジタルの力を活用した魅力ある地域を構築する	
主管課	福祉部 障がい福祉課	評価責任者	船津 誠
		評価日	令和7年6月2日
関連課	地域福祉課、生活福祉課、高齢福祉課、子育て支援課、こども家庭センター、保健センター、学校教育課		
目標	障がいのあるなしにかかわらず、住み慣れた地域でその人にふさわしい日常生活や社会生活を続けられる環境を整えるとともに地域共生社会の実現を目指します。		
施策目標の実現に向けた取組	(1) 安心して生活できる支援体制の充実 ○ 障がいのある人が住み慣れた地域で希望する生活を送ることができるよう地域生活支援拠点等の事業の充実を図ります。 ○円滑に意思疎通が行えるよう、障がいの特性に応じて、利用しやすい媒体を通じた情報提供など意思疎通支援の充実を図ります。 ○成年後見制度の利用支援、差別解消、虐待防止の権利擁護等について市民への啓発及び福祉教育を推進します。		
	(2) 相談支援及び就労支援の充実 ○障がい者総合相談支援センター「りあん」が相談しやすく多様なニーズに対応できる窓口となるよう体制を強化するとともに、切れ目のない就労支援及び就労機会の確保、就労定着支援の充実を図ります。		

2. 施策指標と達成状況

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する指標です。

施策 指 標	指標 1	指標名	障がい者総合相談支援センター「りあん」の相談件数【総合戦略】						
		説明	障がい者やその家族からの相談に対して助言等を行った延べ件数。						
		単位	件						
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値	3,075	3,230	3,230	3,230	3,230	3,230	3,390
		実績値	3,071						
	指標 2	指標名	障がいのある人の就労者数【総合戦略】						
		説明	障がいのある方が障がい者就労支援センターを利用して就労した人数。障がいのある方に対する就労支援の充実度を把握するために設定した。						
		単位	人						
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値	180	180	180	185	185	185	185
		実績値	194						
	指標 3	指標名	障がいのある人の職場定着者数【総合戦略】						
		説明	必要な支援により障がいのある方の就労継続が図られていることを把握するために設定。障がいのある方の職場定着者数（勤続3年以上の就労人数）。						
		単位	人						
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値	129	129	129	132	132	132	132
		実績値	133						
	指標 4	指標名							
		説明							
		単位							
		年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							
	指標 5	指標名							
		説明							
		単位							
		年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							

3. 施策への投入コスト

(単位：千円)

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
支出	事務事業費	3,820,534	0	0	0	0	0	0
	人件費	158,847	0	0	0	0	0	0
収入	特定財源	2,613,118	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,366,263	0	0	0	0	0	0

4. 評価対象年度の施策実施内容

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する取組です。

	実施内容	実施実績と効果	主な事務事業
取組①	【総合戦略】 障がい者の就労に向けた支援	障がい者総合相談支援センターに配置している就労支援員が中心となり、障がい特性に合わせた就労支援を行うほか、一般相談を担当する相談員が生活面の相談に対応するなど連携した支援を行った。	障がい者相談支援事業
取組②	【総合戦略】 障がい者相談支援の充実	市内3法人に委託し、生活全般の相談や市内の事業所と連携を図りながら、基幹相談支援センターが中心となり、地域生活支援拠点等の整備を進めるとともに、緊急事態が発生した場合に支援が円滑に進められるよう事前登録制の周知啓発を図った。	障がい者相談支援事業
取組③	【総合戦略】 障がい者の災害時に備えた支援	在宅で人工呼吸器等を使用している方を中心とした医療的ケア児（者）が災害発生時に適切な行動ができるよう個別支援計画（災害時行動ファイル）を作成した。また、内水被害が想定される早期避難区域に在住し一人で避難が難しい障がい者の個別避難計画を作成した。	障がい福祉サービス事務（一部）
取組④	【総合戦略】 障がい者及び障がいに関する理解を深めるための啓発活動	市民に広く障がい者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がい者が社会、経済、文化その他のあらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めるため、障害者週間推進事業「ふれあい広場」をフクトピアで開催した。	障害者週間推進（ふれあい広場）事業
取組⑤	【総合戦略】 障がい者余暇活動支援の取組	令和6年10月5日から大井総合支援センター3階に「活動スペース」「情報・交流スペース」「談話スペース」を設けて「りあんスペース」と名付け、障がい者対象のイベントの実施や情報提供等を行った。	障がい者地域生活支援事業（一部）

5. 評価

評価	
指標の達成状況	第4期障がい者基本計画、第7期障がい福祉計画、第3期障がい児福祉計画が一体となった第2期ふじみ野市障がい者プラン（後期）に基づき、障がい福祉施策推進に向けて各種事業を展開していく。また、第3期ふじみ野市障がい者プラン策定に向けて策定業務委託のための業者選定、アンケート調査等の準備等についても進めていく。
おおむね順調	障がい者の重度化・高齢化や親亡き後、また、長期入院の精神障がい者の地域移行に向けた障がい者を地域で支える基盤整備として地域生活支援拠点等事業の充実及び精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に引き続き取り組む。
行政資源の活用	大井総合福祉センター3階「りあんスペース」を障がい者の余暇活動支援事業の他にも有効活用できるよう福祉部各課と連携して利用方法を検討していく。
おおむね適切	
取組の有効性	
おおむね有効	
施策の効果	
効果が得られている	